

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 23 日 (2020.4.23)

【公表番号】特表 2018-527054 (P2018-527054A)

【公表日】平成 30 年 9 月 20 日 (2018.9.20)

【年通号数】公開・登録公報 2018-036

【出願番号】特願 2018-500884 (P2018-500884)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/14 (2006.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

H 0 4 W 84/10 (2009.01)

【F I】

A 6 1 B 8/14

H 0 4 W 84/12

H 0 4 W 84/10 1 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 10 日 (2020.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線超音波プローブを、ラジオ部を有するモバイル超音波システムとペアリングさせるための方法であって、

ラジオ部を有するモバイル超音波システムから所定の範囲内で、ラジオ部を有する無線超音波プローブを位置特定するステップと、

前記無線超音波プローブが前記所定の範囲内に存在することを前記モバイル超音波システムにて決定するステップと、

前記無線超音波プローブが前記所定の範囲内に存在すると決定された場合、及び、前記モバイル超音波システムが別の無線超音波プローブと通信状態にないと決定された場合、前記無線超音波プローブ及び前記モバイル超音波システムが相互に通信状態になるようにこれらをペアリングするステップと、を有する、

方法。

【請求項 2】

前記所定の範囲は、1 メートルを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記所定の範囲は、前記モバイル超音波システムのラジオ部のアンテナから 1 メートルの距離である、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記モバイル超音波システムのラジオ部及び前記無線超音波プローブのラジオ部は、共に超広帯域送受信機である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記モバイル超音波システムのラジオ部及び前記無線超音波プローブのラジオ部は、共に W i F i (登録商標) (8 0 2 . 1 1) 規格送受信機である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記無線超音波プローブが前記所定の範囲内に存在するかどうかを決定する前記ステッ

ブは、前記無線超音波プローブからの無線信号を前記モバイル超音波システムのラジオ部で受信し、受信信号の強度を示す信号を生成するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記信号を生成するステップは、前記モバイル超音波システムのラジオ部により受信信号強度インジケーション信号を生成するステップをさらに含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記無線超音波プローブが前記所定の範囲内に存在するかどうかを決定する前記ステップは、前記受信信号の前記強度を示す前記信号をしきい値電圧と比較するステップをさらに含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

前記しきい値電圧は、前記無線超音波プローブが前記モバイル超音波システムから所定の範囲に位置する場合の前記受信信号の前記強度を示す前記信号に等しい、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

ユーザが同意の下で終了させるか、

前記無線超音波プローブがオフに切り替えられるか、

前記無線超音波プローブが一定の期間にわたり前記モバイル超音波システムの範囲外に位置したか、又は

リンクを介した新たなデータの通信がプリセットされた期間にわたり休止状態になるまで、

前記ペアリングにより確立された通信リンクを維持するステップをさらに有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

ペアリングされた前記無線超音波プローブ及び前記モバイル超音波システムを用いて超音波検査を実施するステップと、

前記超音波検査を一時停止するステップと、

前記超音波検査を一時停止するステップの最中に前記ペアリングされた通信を維持するように前記モバイル超音波システムのユーザ制御を作動させるステップとをさらに有する、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記無線超音波プローブは、ラジオ部を各々有する複数の無線超音波プローブの中の 1 つであり、

前記位置特定するステップは、前記モバイル超音波システムの前記所定の範囲内において、前記複数の無線超音波プローブを位置特定するステップを含み、

前記決定するステップは、前記無線超音波プローブの各々が前記所定の範囲内に存在することを前記モバイル超音波システムにて決定するステップを含み、前記方法は、さらに、

前記無線超音波プローブの各々から固有の識別子信号を前記モバイル超音波システムのラジオ部で受信するステップと、

前記固有の識別子信号に対応する前記無線超音波プローブの識別を前記モバイル超音波システムのディスプレイ上に表示するステップと、

を有し、

特定の無線超音波プローブと前記モバイル超音波システムとの前記ペアリングは、前記特定の無線超音波プローブの表示された前記識別を選択することを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

前記表示するステップは、前記無線超音波プローブから受信した信号の強度の順で前記無線超音波プローブの前記識別を表示するステップをさらに含む、請求項 12 に記載の方

法。

【請求項 1 4】

前記表示するステップは、前記モバイル超音波システムから所定距離の範囲内にある場合にのみ前記無線超音波プローブの前記識別を表示することを含み、

前記ペアリングするステップは、表示された前記無線超音波プローブを前記ペアリングのために選択することをさらに含む、

請求項 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 5】

ユーザが同意の下で終了させるか、

前記特定の無線超音波プローブがオフに切り替えられるか、

前記特定の無線超音波プローブが長期間にわたり前記モバイル超音波システムの範囲外に位置したか、又は

リンクを介した新たなデータの通信がプリセットされた期間にわたり休止状態になるま
で、

前記ペアリングにより確立された通信リンクを維持するステップをさらに有する、請求項 1 2 に記載の方法。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JP2018527054A5	公开(公告)日	2020-04-23
申请号	JP2018500884	申请日	2016-07-04
[标]申请(专利权)人(译)	皇家飞利浦电子股份有限公司		
申请(专利权)人(译)	皇家飞利浦NV哥德堡		
[标]发明人	ベルクリステイ ポーランドマッキーダウン ハントアレクサンダー		
发明人	ベル クリステイ ポーランド マッキー ドゥーン ハント アレクサンダー		
IPC分类号	A61B8/14 H04W84/12 H04W84/10		
CPC分类号	A61B8/4411 A61B8/4427 A61B8/4472 G01S7/003 G01S7/52		
FI分类号	A61B8/14 H04W84/12 H04W84/10.110		
F-TERM分类号	4C601/EE10 4C601/EE24 4C601/GA40 4C601/GB06 4C601/GB18 4C601/GD04 4C601/JB40 4C601/KK16 5K067/AA23 5K067/DD11 5K067/EE02 5K067/EE38 5K067/GG01		
优先权	62/193210 2015-07-16 US		
其他公开文献	JP2018527054A		

摘要(译)

移动无线电系统被配置为当无线电探头被放置在距移动超声系统预定距离内时，与无线电超声探头执行排他性通信以进行超声检查。与声波探头配对。超声系统从系统从无线探针接收的信号强度确定无线探针在预定距离内。当无线探头位于预定距离之内或在用户激活控件以启动配对之后，配对可能会自动进行。超声系统在系统的显示器上显示位于探头范围内的探头的标识，以供用户选择，以便用户可以确信它们将与所需的无线探头配对。